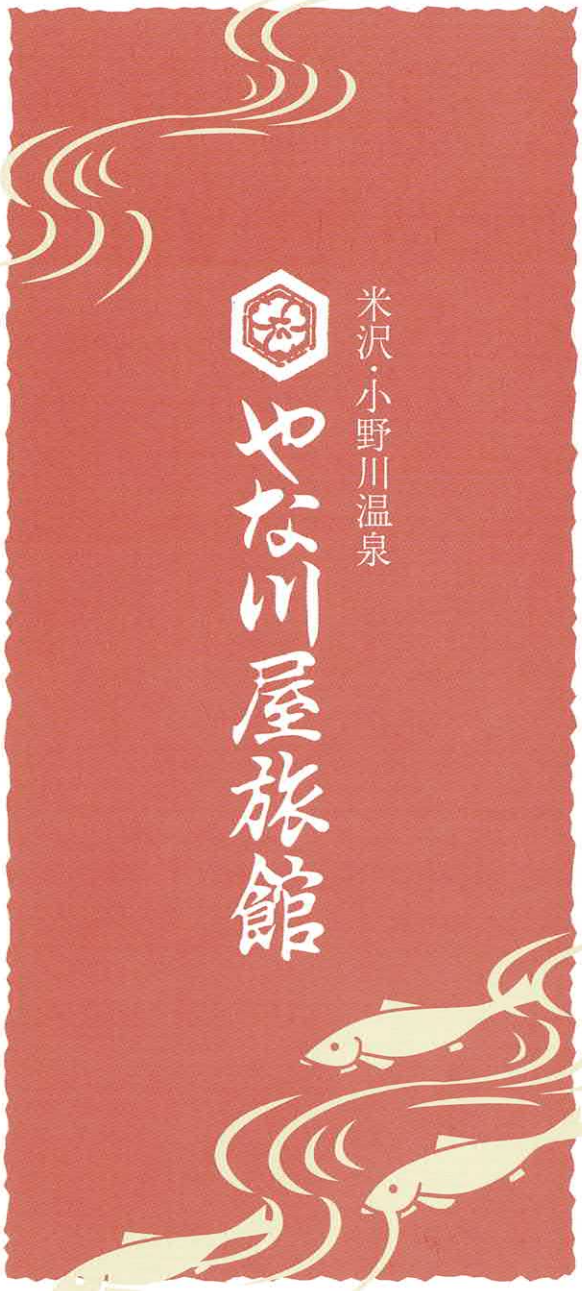


あつたまりにびんざんとびんざん

米沢・小野川温泉



やな川屋旅館



施設のご案内

- 収容100名様 ●客室30室 ●大宴会場1室 ●小宴会場3室
- 会議室1(30名) ●屋上露天風呂(男女別) ●小風呂「こまちの湯」(男女別) 1F
- 大風呂「斧川の湯」(男女別) 1F ●売店 ●湯治自炊施設

◆小宴会会場



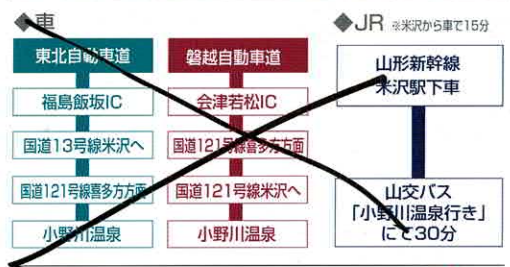
少人数でのご会食に。

◆別館ほてい荘



本館と連絡通路で結ばれた別館ほてい荘。客室の仕様は本館と同等。

交通のご案内



小野川温泉

いで湯とほたるの里

やな川屋旅館

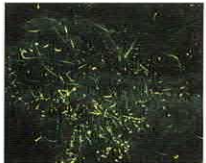
〒992 山形県米沢市小野川温泉
 TEL 0238-32-2721(代) FAX 0238-32-2827
<http://www.onogawa.jp/yanagawa/>

小野川の 町を歩く

そぞろ歩きが楽しい小野川には、温泉町らしい味のある風景が随所に点在し、そのうちのいくつかには、開湯した小野小町の伝説が残る。1200年の歴史と文化に触れ、のどかな空気をめいっぱい吸い込める空間。質の高い自慢のお湯と、おいしい味。極上のリラクゼーションがここにはあります。



佐藤豆腐店の豆腐
名水湧く場所に旨味のあり、大豆の味がいきた本物の味。



はたる
自然発生のホタルが集まり、6月中旬〜7月下旬まで「はたるまつり」が開かれる。



はたる茶屋
風呂上がり一杯！という気分の方も、露天小町の湯を隣接。(6月末〜7月末)



足湯
発汗の椅子に腰をかけ石をくり抜いた湯舟に足をチャヤホン、隣接する飲泉所のお湯は熱湯の塩分を感じる味。

露天小町の湯
岩道りの共同露天風呂(無料)。夏には涼が入ってくるかも。

小野川温泉



夢ぐり手形
通行手形かわりの「夢ぐりコマ」(1000円)をぶら下げて温泉町を歩く。夢ぐりレールの15軒の旅籠と、2軒の共同浴場のうち、3ヶ所に入浴でき、全部まわると、無料でコマの色付けができる。



小町苑
本場中国の洗足マッサージを、アジアンリゾートの快適を感じて。場所。

薬師堂
小町が開湯した時に祭つた、温の神様。夢ぐりをする時はここを詣でる。



甲子大黒天
金運を運ぶ大黒様は、町から近い山の中腹に。

独楽の里 つたや
日本一独楽工房。さまざまな種類の独楽の販売、製作実演体験のほか、伝統独楽の展示も行う。年中を問わず楽しめる空間。





清風癒湯

のんびり

ゆったり

今からおよそ一二〇〇年前、
小野小町の傷付いた心を癒した「小野川温泉」。
この町で、私ども「薬川屋旅館」は、明治の創業以来長きにわたり、
温かいおもてなしにこだわり温泉宿の心を紡いで参りました。
湯の町らしいのんびりとした空気と、
身体の芯から温まる泉質の良さが何よりの自慢です。
やわらかな湯の中でゆったり手足を解放する…
心地いい時間をどうぞたっぷりお楽しみ下さい。



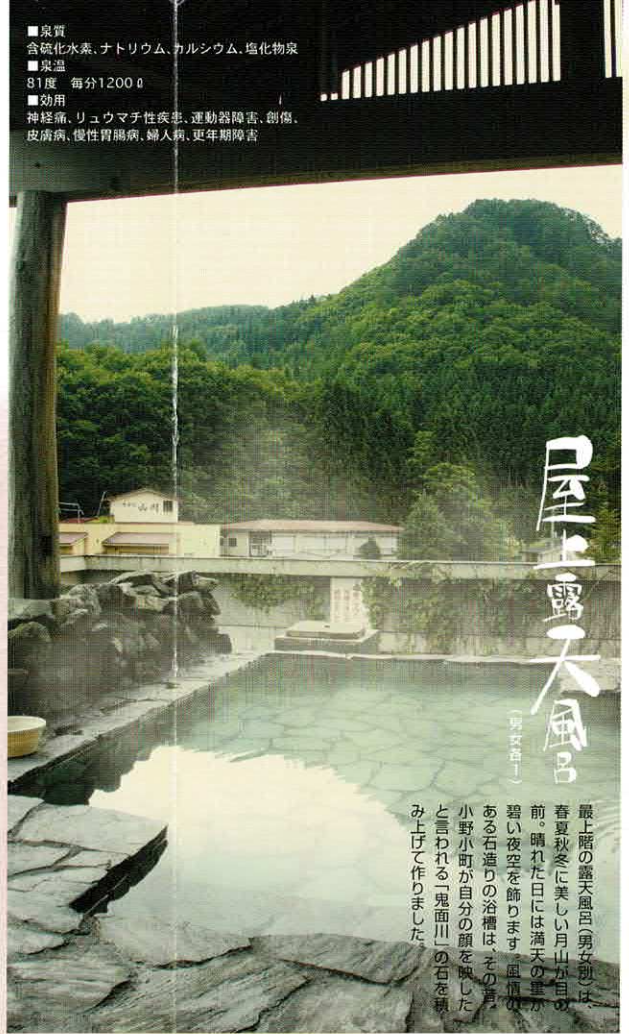
訪ね行く
いで湯は何処に
あるならん
心まらば葎よ教えど

小野小町



ロビー
野鳥のさえずりが
皆様をお迎えます。

客室
のんびりゆったり
過ごしていただきたい場所。



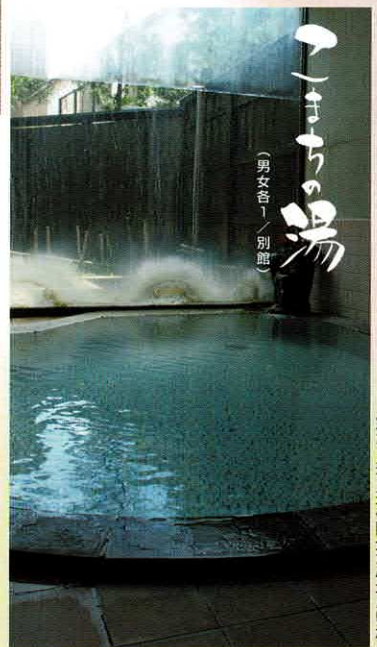
屋上露天風呂

（男女各）
最上階の露天風呂（男女別）は、
春夏秋冬に美しい山が目の
前。晴れた日には満天の星が
碧い夜空を飾ります。風情の
ある石造りの浴槽は、その昔、
小野小町が自分の顔を映した
と言われる「鬼面川」の石を研
み上げて作りました。

■泉質
含硫酸水素、ナトリウム、カルシウム、塩化物泉
■泉温
81度 毎分1200ℓ
■効用
神経痛、リュウマチ性疾患、運動器障害、創傷、
皮膚病、慢性胃腸病、婦人病、更年期障害

小野小町が発見した美人の湯

小野川温泉の歴史は古く、今からおよそ1200年前、歌人・小野小町が発見したと言われています。出羽の軍司となった父を慕って、京都からはるばる奥州へ向かった小町が、道中病に倒れた時、夢枕にたつた薬師が告げた「温泉」こそがこの場所であったのです。川辺の葎が指し示す方角をたよりに、やっとのこと町へ辿り着き、湧き出でる湯を発見。入浴を続けたところ、病が癒え、絶世の美女として生まれ変わったという言い伝えは、小野川温泉が「美人の湯」と言われる所以でもあります。



美人の湯

（男女各）別館

窓から差し込む陽光が心地よい湯。

我妻の
流れの岸に立ち寄れば
いつしがうつる
鬼の面影
小野小町

日本でも有数のラジウム泉

古くから、肌によさしい温まりの湯として知られる小野川温泉は、日本でも有数のラジウム泉。身体の芯まで、じっくり温め、長い時間ポカポカとした温かさが持続します。湯量も豊富で、入浴後は、その温泉力を存分に感じていただく事ができるでしょう。また、浴室内には温泉効能の「マイナスイオン」も発生しており、心地よさの秘密はここにもあります。



斧川の湯

（男女各）

その昔、文人墨客が小野川温泉に湯治をし、友人知人に手紙を出した時のこと、小野川温泉に居るとは書かずにはおぼろりして、「我斧川郷に居ると書きました。かつて村人が斧で木を切り倒して開拓した事から、斧川」とも称された、小野川。そんな町の歴史をたどった先人の高い文化を、当館で「番大きな風呂」の名前に残しました。

御夕食

米沢づくし

米沢の奥庭敷
小野川ならではの
美味しさを提供する夕食は、
霜降りの「米沢牛」
名物「狸の甘露煮」
中心とした米沢の味三昧。
当館自慢の料理を
存分にお楽しみください。



油がのちやわらかな「米沢牛」の味わいを、もう一つの旅の思い出に。



米沢は、食の宝庫。ほかに牛肉のたたきを揚げシウマイなど、多彩な料理の数々。